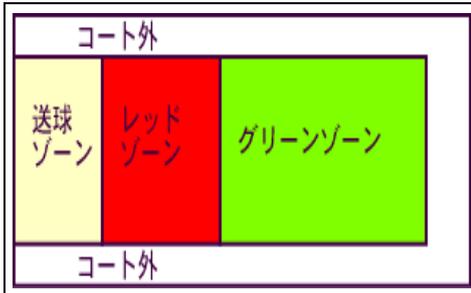


フロアカーリング

概要 カーリングを模して作られた室内ゲームで、木製のターゲットを目標にキャスター付きの木製のフロッカーを送球し、得点を競う。



対象				場所				時期			
小学校高学年以上				体育館				通年			
期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○		○					○		○	
活動人数 及び 時間						準備物					
○3人対3人（6コート） ○6人対6人（3コート） ○1ゲーム10分程度						【青年の家で準備できる用具等】 ○フロアカーリングセット（3セット） ○簡易メジャー ○スコアシート 【団体に準備していただくもの】 ○筆記用具					

【競技方法】

- ①ジャンケンで先攻を決め（以後セット毎に先攻権は移動）、ターゲットストーンをグリーンゾーン内に送球する（コートから出たらやり直し）。
 - ②先攻の1人がターゲットストーンをめがけてフロッカーを送球する。
 - ③後攻のチームは、先攻のチームよりターゲットストーンに近づくまで送球し続ける。近くに止まったらチーム交代となり、同様に送球し続ける。
 - ④どちらかのチームのフロッカーがなくなったら、他のチームもなくなるまで送球する。両チームのフロッカーがなくなった時点で1セット終了。
- ※相手のフロッカーにぶつけて動かすことができる。
 ※ターゲットストーンにぶつけて位置をずらすこともできる（グリーンゾーン内）。

【得点】

- 得点はターゲットストーンに1番近いフロッカーを送球した側が得る。負けた側の1番近いフロッカーより内側にあるフロッカーの個数が得点になる。

【活動の留意点】

- 片ひざか両ひざを床面についた姿勢から、ターゲットもしくはフロッカーのグリップを握り、目標に向け押し出す。
 ○ゲーム中はコートの中に入らない。



【活動のオススメポイント】

- 簡単なルールでゲームを楽しむことができる。
 ○グループで競技することにより、協調性を育むことができる。